

2017年03月03日06:04

## 三ツ口の里山を守る会

[3/5 三ツ口山の「植樹祭」に、ウバメガシの苗木が届きました。ありがとうございます。](#)



昨日(3/2)、神奈川の社会福祉法人「進和学園」の「いのちの森プロジェクト」さんから、ウバメガシの苗木300本が到着しました。

50センチをこえる大きな苗木です。ありがとうございます。

早速、3/5の「植樹祭」の主演として、頑張ってもらいます。ウバメガシは高地の方が適地のようです。ひとくくりが15キロ以上の重さのようなので、標高800メートル以上の所に植えるためには、ひとくくりをそのまま運ぶの少し、無理なようです。

3/5の日は、もう少し下の方で行うので、運ぶのには無理がないと思いますが、

3/5の「植樹祭」を前に、2月末に樺の苗木4000本が、すべて植えられました。驚異的なスピードでの仕事です。

雪が積もり、凍結が続く、むちゃくちゃに寒い厳寒の中、陽が当たらない急斜面で、たった二人で、植え終わりました。樺植えが終わった後もすぐに続いて休みなく作業が続けられています。

谷沿いの一番奥、頂上直下に当たる処で、大粒の栃の実や、樺のドングリが、実生として、地中に埋め込む作業が続いています。

3/5の「植樹祭」は記念式典的で、一人一人が、すでに穴が掘られているところに一本ずつを植えていだけで、終われば、みんなで昼食、バーベキューを食べながら、ワイワイガヤガヤと山についてのお話です。

参加希望の方は、連絡ください。昼食の準備がありますので・・。

